



従業員“定着策”を考える時に重要な 従業員“満足”が生まれるポイントとは？

◆◆◆ 人は自分の行為で獲得した結果にしか満足しない ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|---------------------------|-------|-----|
| 【1】一般的な従業員定着策には本当に効果があるか？ | | 1 頁 |
| 【2】子供の頃に聞いた“祖父の名言”がヒントに！ | | 2 頁 |
| 【3】人の“満足”を促進するための“交渉の極意”？ | | 3 頁 |
| 【4】“敵対”なしに労働環境改善を進める“3要素” | | 4 頁 |
| 【5】“対話（交渉）”が生み出す従業員満足に注目！ | | 5 頁 |

マネジメントサポート



従業員の満足を期待して、コストを掛けた福利厚生に取り組んでも、逆に“不満”や“批判”を招くことがあります。あるいは一時的に“満足”を得られても、時間の経過とともに“色あせて”しまうことも少なくありません。

そのため、“従業員定着”策検討では、場合によっては、具体的施策よりも重要な課題があると言えるのです。それがまさに“従業員満足”なのですが、そこには重要な“発想転換”も求められそうなのです。

SJC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

SJC 労務管理センター
TEL: 052-331-0844
FAX: 052-321-1108

jinjiken 人事労務管理研究所
TEL: 052-331-0845
FAX: 052-321-1125

SR-MIC ヒューマン・マネジメント研究会

Monthly Human Management Report by SR

☆☆☆ 本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！ ☆☆☆